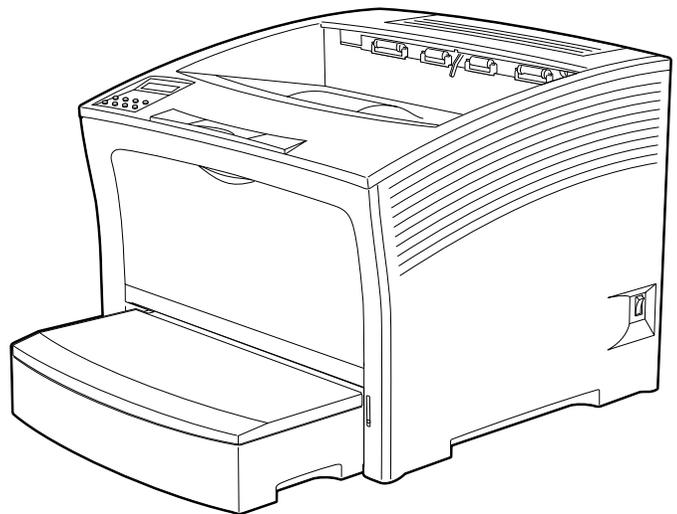


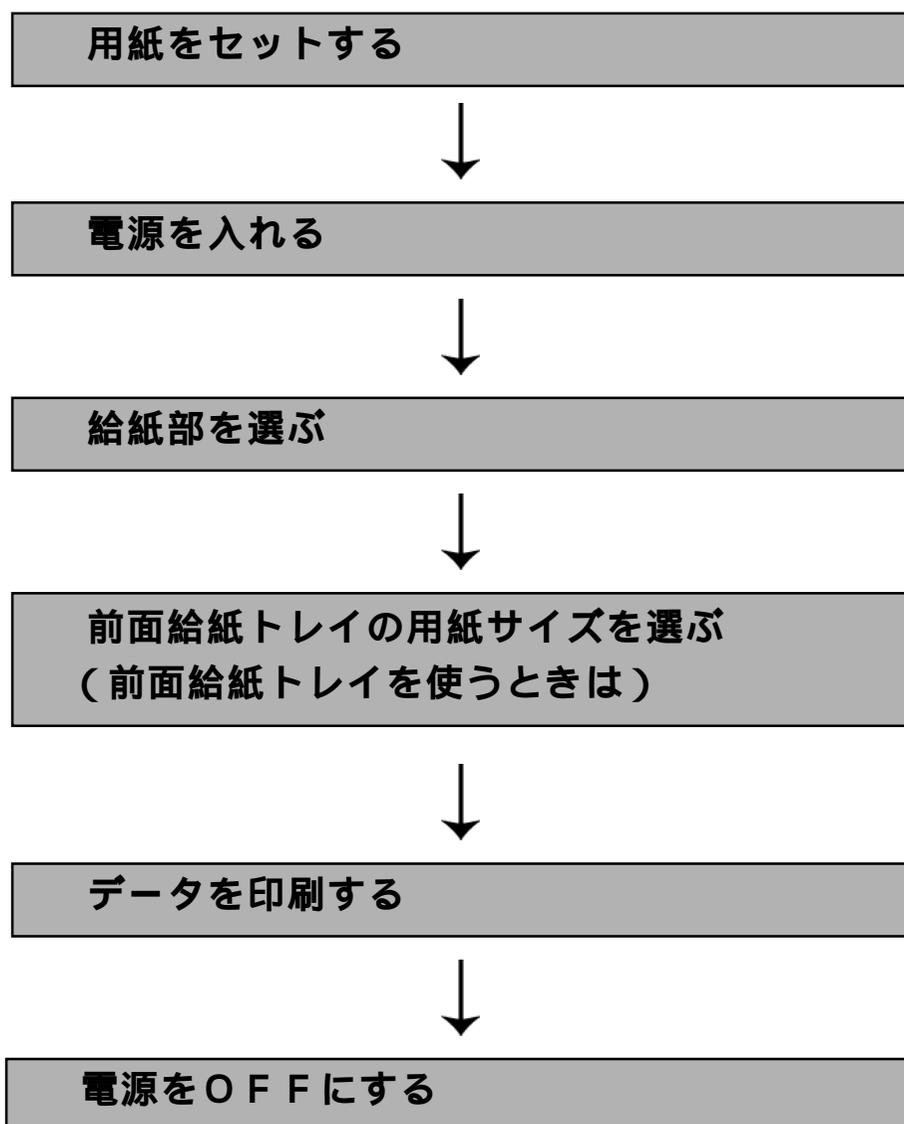
基本操作 編



基本的な印刷手順

通常システム・ユニットから送られてきたデータをプリンターで印刷するときには、次のような手順で行います。

印刷手順の流れ



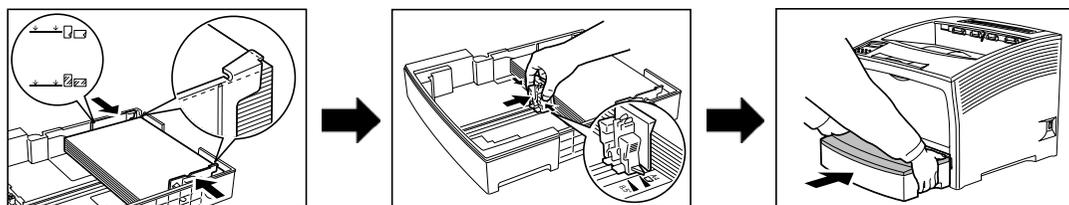
用紙をセットする

用紙は、給紙カセットまたは前面給紙トレイにセットします。



ピン、クリップ、ステープラーの針など金属類でとめた紙を使用しないでください。故障の原因になります。

給紙カセットに用紙をセットする



給紙カセットへの用紙のセット方法については、設置編で詳しく説明しています。



「給紙カセットに用紙をセットする」(P.23)を参照してください。

使用できる用紙や、セットできる枚数など、用紙についての詳細は「付録A 用紙について」(P.207)を参照してください。

給紙カセット

ガイド・クリップの位置を変更することにより、A3、A4、A5、B4、B5、レター、リーガルの各サイズの用紙が500枚セットできます。

給紙カセットをセットする給紙ユニットを増設することができます。



詳しくは、「付録D 給紙ユニットの装着」(P.220)を参照してください。



A4、A5、B5、レターサイズの用紙は必ず横向きにセットしてください。

前面給紙トレイに用紙をセットする

前面給紙トレイには、幅88mm×長さ148mmからA3までの各サイズおよび不定形の用紙がセットできます。



A4、A5、B5、ハガキ、レターサイズの用紙は必ず横向きにセットしてください。ただし、用紙を不定形としてセットする場合は除きます。

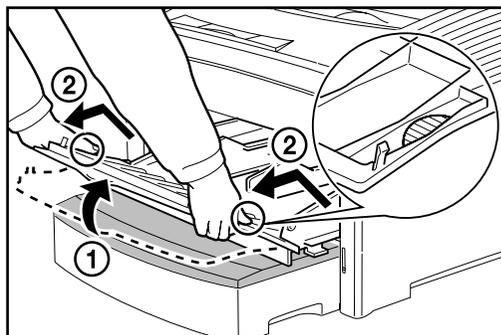
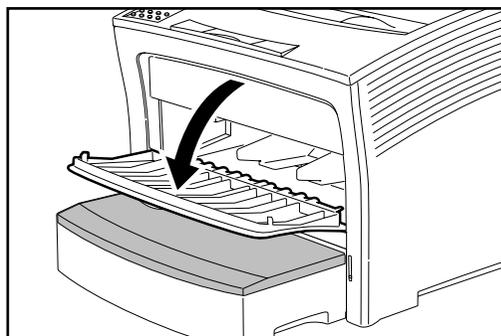
操作の手順

- 1 プリンター前面の上部中央にあるくぼみに指をかけて、前面給紙トレイを開けます。



前面給紙トレイは、約80°の角度に開きます。前面給紙トレイに必要以上の力をかけたり、用紙以外の重たいものを載せないでください。破損の原因になります。

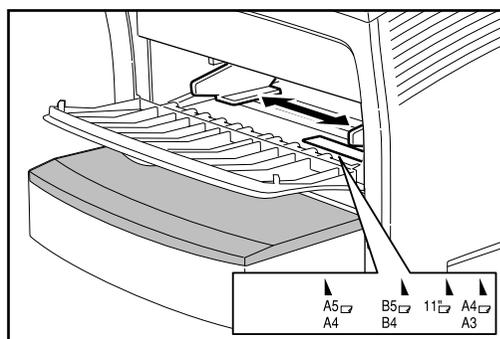
- 2 小さいサイズの用紙（はがきなど）をセットする場合には、前面給紙トレイを引き出します。トレイの左右を持って、少し傾けます。さらに軽く持ち上げ手前に引き出します。



- 3** 用紙ガイドを、これから使用する用紙サイズの目盛りに合わせます。



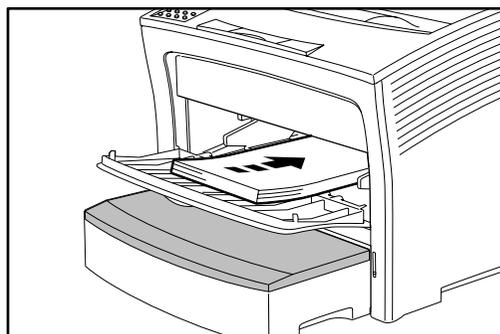
用紙ガイドは使用する用紙の幅に正しく合わせてください。用紙ガイドの位置がずれていると、用紙が正常に搬送されず、紙詰まりの原因となることがあります。



- 4** 用紙の四隅をそろえ、印刷した面を上にして、差し込み口に軽く突き当たるまで入れます。



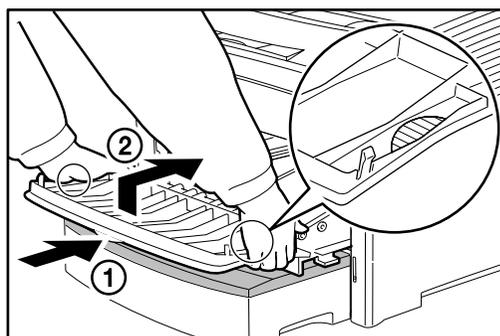
- ・カールしたり、折り目やしわの入った用紙は使用しないでください。
- ・最大収容枚数（約 150 枚）以上の用紙を載せないでください。



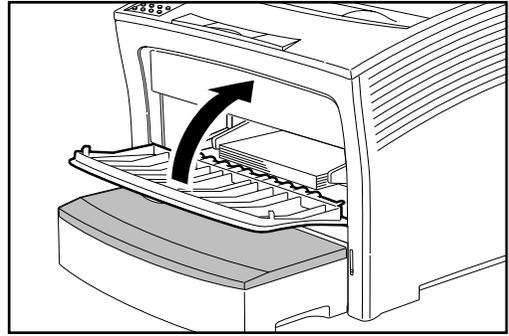
- 5** 小さいサイズの内紙をセットし、前面給紙トレイを引き出している場合には、引き出したトレイを元に戻します。

前面給紙トレイの左右を持って、突き当たるまで押し込みます。

軽く持ち上げさらに押し込み、元の位置に戻します。



- 6 長さがA4横以下のサイズの下紙をセットした場合には、前面給紙トレイを閉じてプリンターを使用することができます。



MEMO

A4サイズ以下の用紙を横向きにセットするときなど、前面給紙トレイから用紙がはみ出さない場合は前面給紙トレイカバーを閉じて使用することができます。

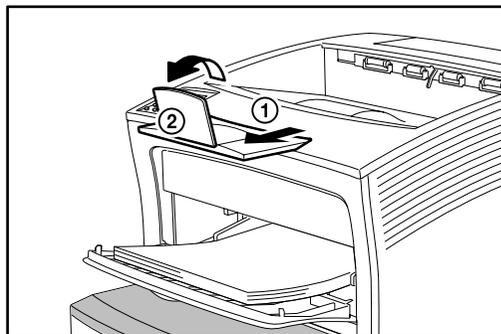
前面給紙トレイにセットできる用紙枚数

推奨用紙	150枚
官製ハガキ	75枚
ラベル用紙	30枚
OHP用紙	30枚

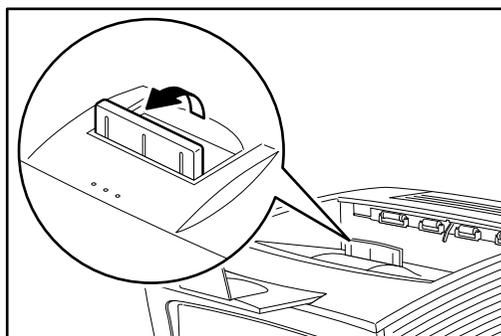
排紙トレイをセットする

操作の手順

- 1 B4 以上の用紙を排紙する場合は、延長トレイを引き出し、用紙止めを立てます。



- 2 一般紙などを使用して大量に印刷した場合、排紙トレイに排紙された用紙がばらけるときのがあります。この場合は、排紙トレイの用紙受けを立ててください。また、そのまま放置した場合、用紙ジャムの原因となる場合がありますので早めに取り除いてください。



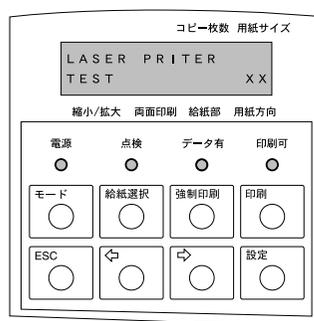
電源を入れる

用紙がセットできたら電源を入れて、システム・ユニットからのデータを印刷します。

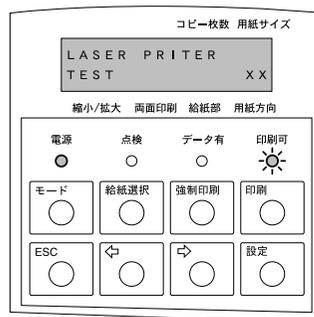
操作の手順

- 1 電源スイッチのON（|）側を押し電源を入れます。
操作パネルのランプが次のよう
に変化します。

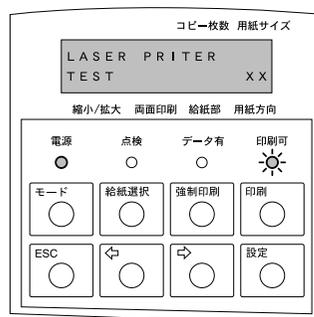
まず、すべてのランプが順次点灯します。



次に印刷可ランプが点滅します。



最後に印刷可ランプが点灯し、液晶表示部に上のようなメッセージが表示され、データを受信できる状態（印刷可能状態）になります。



給紙部を選ぶ

操作パネルを使って給紙部（どこから給紙するのか）を選択します。給紙部の初期値（電源を入れたときの設定値）は、出荷値には第1給紙カセットに設定されています。

インサツ	カノウ	A 4
C 1		タテ



添付のプリンター・ドライバーを使用する場合や給紙部を選択できるアプリケーションをご使用の場合は、プリンターで給紙部を選ぶ操作は必要ありません。

給紙カセットを使うとき

別売の給紙ユニットを増設していない場合は、給紙部を選ぶ操作は必要ありません。

別売の給紙ユニットが増設されていて、増設された給紙ユニットから給紙したいときは、目的の給紙カセットを選びます。

 「用紙の設定[1. ヨウシセッテイ]」（P.109）を参照してください。

前面給紙トレイを使うとき

前面給紙トレイを使うときは、給紙部を前面給紙トレイ「マエ」に設定します。



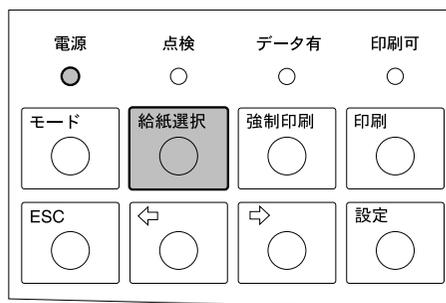
電源を入れる際、前面給紙トレイに用紙がセットされている場合は、いったん用紙を取り出して、電源を入れた後に用紙をセットしてください。

操作の手順

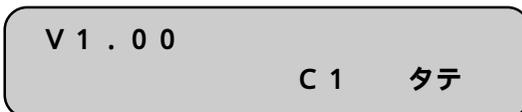
- 1** 給紙選択スイッチを押して、使用する給紙部を表示させます。給紙選択スイッチを押すたびに、液晶表示部の給紙項目の表示が順に切り替わります。

〔C 1→(C 2)→(C 3)→マエ〕

()はオプション増設の場合



プリンターがエラー状態だったり、印刷データが残っている状態や印刷処理中の場合には、給紙選択スイッチは操作できません。このような場合には、エラー状態を解除したり、強制印刷またはリセットを行ってください。



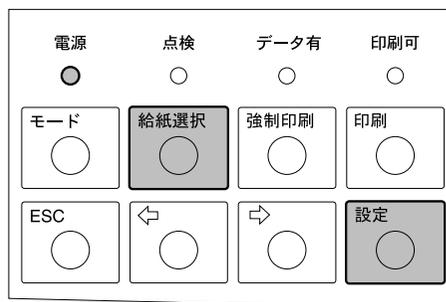
- ☞ エラー状態を解除する方法
「異常時の診断」 (P.184)、
- ☞ 強制印刷
「残ったデータを強制的に印刷するには」 (P.65)、
- ☞ リセット
「リセット、印刷の取り消しをするには」 (P.66)

給紙部を初期値として保存する場合には、手順2へ、保存しない場合には手順3へ進んでください。

- 2** 設定スイッチを押しながら給紙選択スイッチを押します。
メッセージが表示され、給紙部の初期値が設定されます。

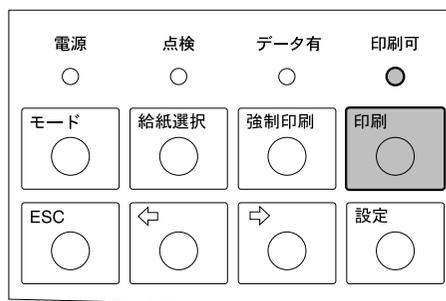
MEMO

初期値として保存した場合には、電源スイッチを切っても変更した設定値が有効となります。



セッテイヲホゾ^ンシテイマス

- 3** 印刷スイッチを押します。
印刷可能状態になります。



インサツ カノウ
C 1 A 4
タテ

前面給紙トレイの用紙サイズを選ぶ

前面給紙トレイを使って印刷する場合のみ、ここでの操作を行います。

操作パネルを使って、前面給紙トレイで使用する用紙のサイズを選択します。用紙サイズを変更する方法には、一時的に変更する方法と、初期値を変更する方法があります。

選択できる用紙サイズは次のとおりです。

サイズ	用紙をセットする方向
A 3 B 4 リーガル	縦置き方向にセット
A 4 レター B 5 A 5	横置き方向にセット
ハガキ	横置き方向にセット
フテイケイ (不定形: 上記以外のサイズ)	サイズに従ってセット

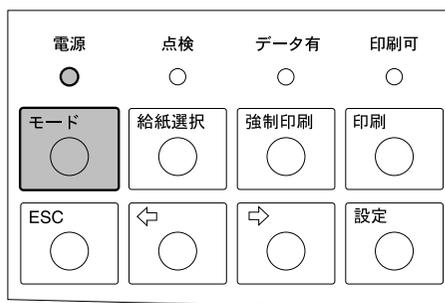
A3、B4、リーガルを選択した場合には、前面給紙トレイに用紙を縦置き方向にセットしてください。

A4、A5、B5、レター、ハガキを選択した場合には、用紙を横置き方向にセットしてください。

「フテイケイ」の場合には、設定した用紙サイズの縦／横に合わせて用紙をセットします。設定可能な範囲は、横が88(横)×100(縦)～297mm×420mmです。

操作の手順

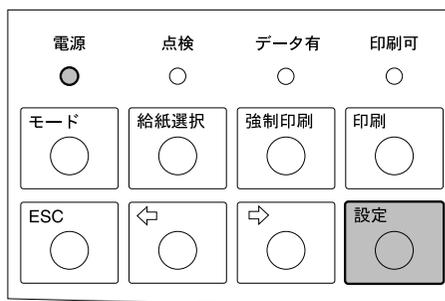
- 1 モード・スイッチを押して、モード設定に入ります。



表示が右のようになります。

**** セッテイ コウモク ****
1 . ヨウシ セッテイ

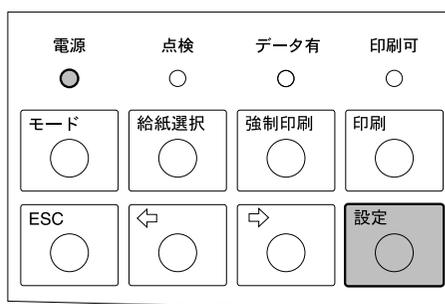
- 2 設定スイッチを押します。



表示が右のようになります。

1 . ヨウシ セッテイ
[マエトレイ]カセット1 *

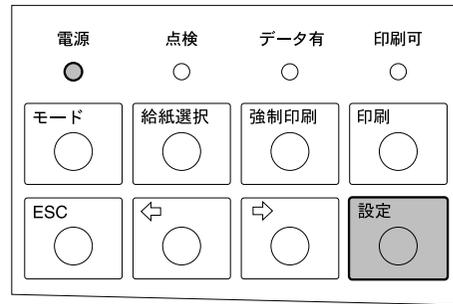
- 3 設定スイッチを押します。



表示が右のようになります。

マエトレイ
[マエトレイヨウシサイズ`] *

4 設定スイッチを押します。

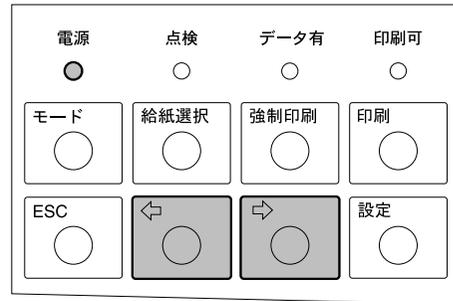


表示が右のようになります。

[]で囲まれているのが、現在選択されている用紙サイズです。

マエトレイ ヨウシサイズ
A 3 A 4 [A 5] B 4 B 5 *

5 ←スイッチまたは→スイッチを押し、用紙サイズを選択します。

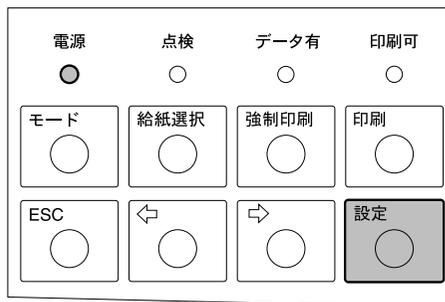


☞ 「フテイケイ」を選択した場合には、この後の手順が異なります。

手順6から『「フテイケイ」（不定形）を選択した場合』（P.58）を参照してください。

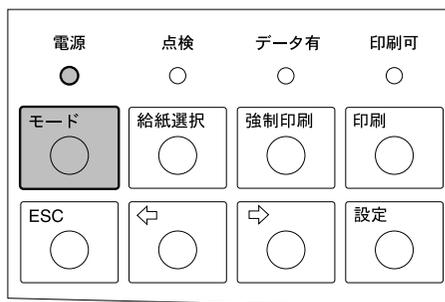
「フテイケイ」 以外の用紙サイズの場合

- 6** 設定スイッチを押します。
用紙サイズが設定され、手順1
の表示に戻ります。



**** セッテイ コウモク ****
1. ヨウシ セッテイ

- 7** モード・スイッチを押します。



表示が右のようになります。

セッテイ ヲ ホゾ`ンシマスカ?
[スル]シナイ イチジ`ホカン

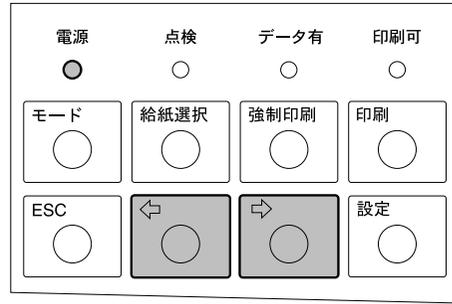
8 ←スイッチまたは→スイッチを押し、設定値の保存方法を選択します。

【スル】：初期値がいま設定した内容に変更されます。

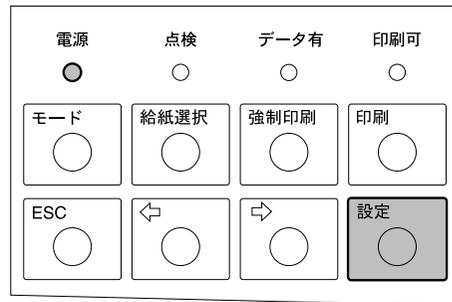
【シナイ】：いま設定した内容が取り消されます。

【イチジホカン】：電源スイッチを切るか、リセットするまで、いま設定した内容で印刷されます。いったん電源スイッチを切ったり、リセットした後は、初期値に戻ります。

 「リセット、印刷の取り消しをするには」(P.66)を参照してください。



9 設定スイッチを押します。設定が終了し、印刷可能状態に戻ります。

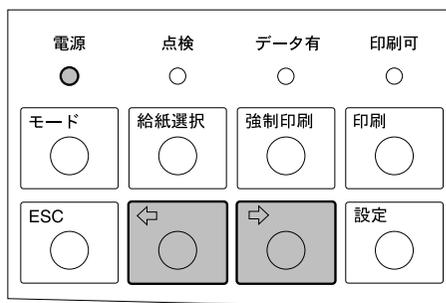


インサツ カノウ A 5
マエ タテ

「フテイケイ」 (不定形) を選択した場合

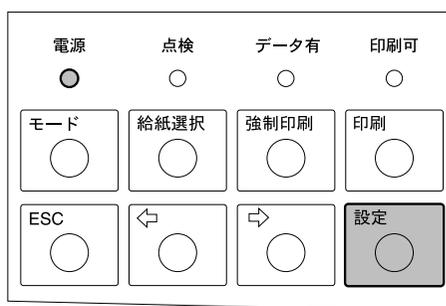
手順5で、用紙サイズに「フテイケイ」を選択した場合には、用紙の縦／横のサイズを設定する必要があります。手順6からは、次のように操作してください。

- 6** ←スイッチまたは→スイッチを押して、「フテイケイ」を選択します。



マエトレイ ヨウシサイズ
[フテイケイ] *

- 7** 設定スイッチを押します。



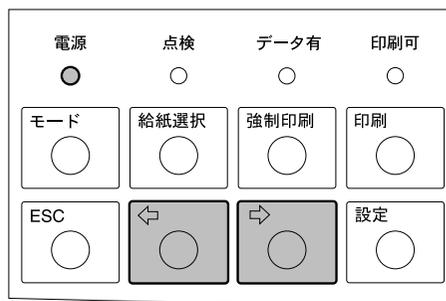
表示が右のようになります。

フテイケイ
ヨコ [タテ]

- 8** ←スイッチまたは→スイッチを押して、「ヨコ」を選択します。

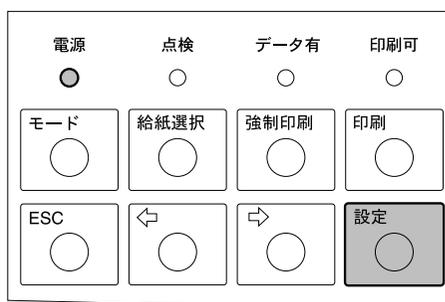
スイッチまたは スイッチを押すたびに、液晶表示部の用紙方向項目の表示が「タテ」「ヨコ」交互に切り替わります。

印刷可能状態になります。



フテイケイ
[ヨコ] タテ

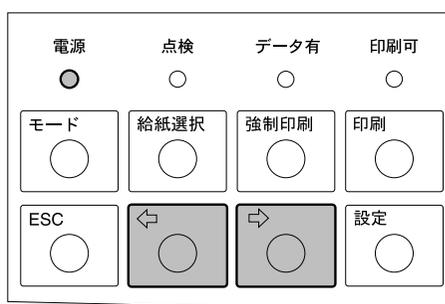
9 設定スイッチを2度押します。



表示が右のようになります。

フテイケイ (ヨコ)
100 mm

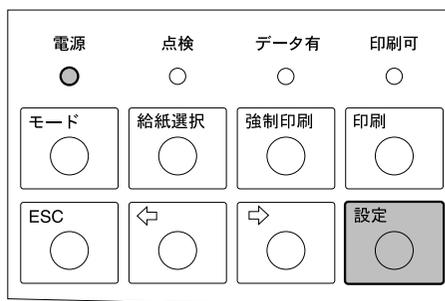
- ## 10 用紙の横サイズを設定します。
- ←スイッチまたは→スイッチを押して用紙の横サイズを88～297mmの範囲で設定します。←スイッチを押すと数値が減少し、→スイッチを押すと数値が増加します。



横サイズとはプリンターに向かって幅を意味します。

フテイケイ (ヨコ)
128 mm

- ## 11 設定スイッチを押します。

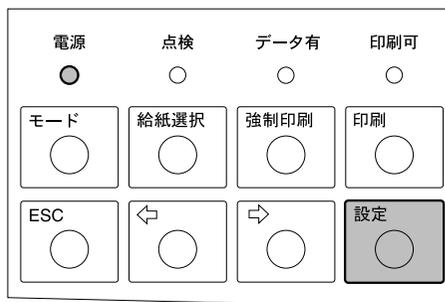


表示が右のようになります。

フテイケイ (タテ)
148 mm

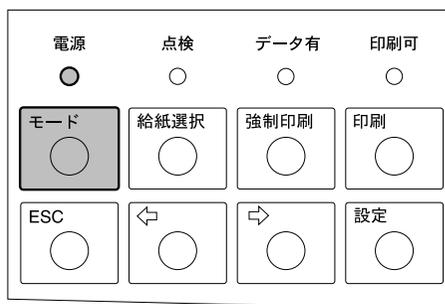
12 用紙サイズを設定します。
横サイズ（手順7）と同様に、
用紙の縦サイズを148～420mm
の範囲で設定します。

13 設定スイッチを押します。
用紙サイズが設定され、手順1の
表示に戻ります。



**** セッテイ コウモク ****
1 . ヨウシ セッテイ

14 モードスイッチを押します。



表示が右のようになります。

セッテイ ヲ ホソ`ンシマスカ?
[スル]シナイ イチシ`ホカン

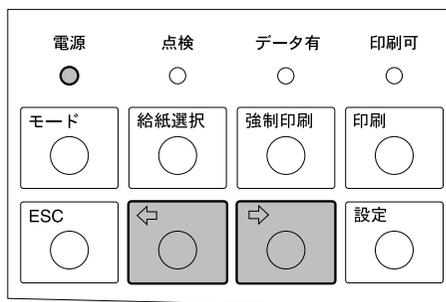
15 ←スイッチまたは→スイッチを押し、設定値の保存方法を選択します。

〔スル〕：初期値がいま設定した内容に変更されます。

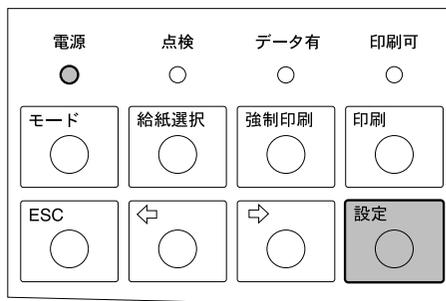
〔シナイ〕：いま設定した内容が取り消されます。

〔イチジホカン〕：電源スイッチを切るか、リセットするまで、いま設定した内容で印刷されます。いったん電源スイッチを切ったり、リセットした後は初期値に戻ります。

 「リセット、印刷の取り消しをするには」(P.66)を参照してください。



16 設定スイッチを押します。設定が終了し、印刷可能状態に戻ります。



インサツ カノウ

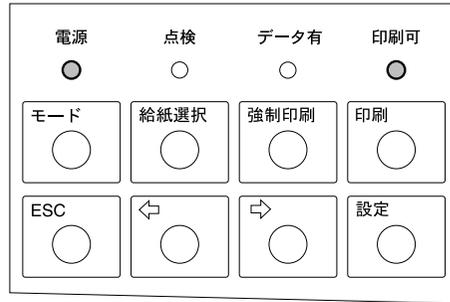
NS
マエ タテ

データを印刷する

システム・ユニットから送られてくるデータを印刷します。

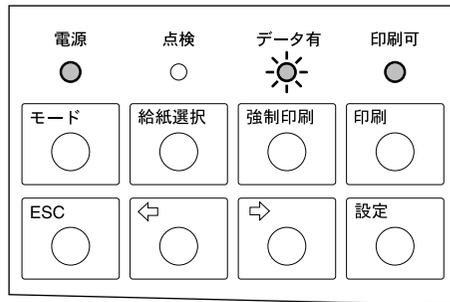
操作の手順

- 1 印刷可ランプを確認します。
印刷可ランプが点灯している（印刷可能状態である）ことを確認します。もし、印刷可ランプが消えているときには、印刷スイッチを押して、印刷可ランプを点灯させます。



インサツ カノウ A 4
C 1 タテ

- 2 システム・ユニットからデータを送ります。
データが送られると、データ有ランプが点滅しデータ処理が始まります。



データ処理中は右のように表示が変わります。

シヨリチュウ A 4
C 1 タテ

1 ページ分のデータ処理が終了すると印刷が始まります。
印刷中は右のように表示が変わります。

インサツ チュウ A 4
C 1 タテ

データがすべて印刷されると、印刷は自動的に終了し、表示が右のようになります。

印刷された用紙は、印刷面を下にして排紙トレイに排出されます。

インサツ カノウ A 4
C 1 タテ

MEMO

- ・大量に印刷する場合には印刷済みの用紙は早めに排紙トレイから取り除いてください。
- ・OHP用紙に印刷している場合には、一枚印刷されるごとに排紙トレイから用紙を取り除いてください。印刷された用紙が重なると、印刷した文字やイメージが写ったり、静電気によって用紙がきちんと重ならず、紙詰まりの原因になります。

印刷を中断するには

印刷を一時中断したり、再開するには、次のように操作します。

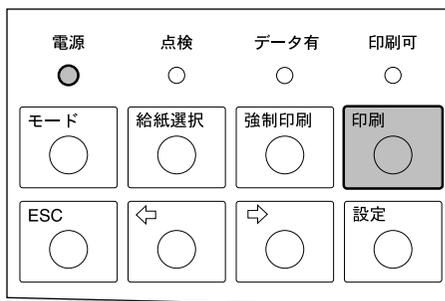
印刷を中断するだけでは、印刷を取り消すことはできません。印刷を取り消すには「リセット」を行います。

印刷を中断している間には、モード設定を行うことはできません。

操作の手順

- 1 中断したい時点で印刷スイッチを押します。

印刷可ランプが消えて、印刷不可状態になり、現在印刷中の用紙が排出されたところで印刷が中断します。



表示は右のようになります。

V 1 . 0 0

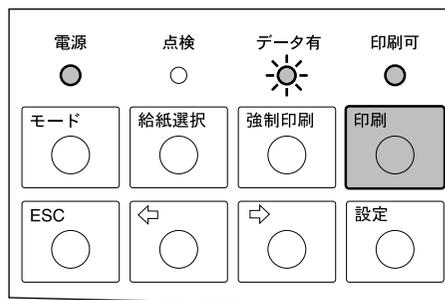
C 1 タテ

中断した印刷を再開するには

印刷を再開するには、次のように操作します。

操作の手順

- 1 中断状態で、印刷スイッチを押します。



表示が右のようになり、印刷が再開されます。

シヨリチュウ

A 4
C 1 タテ

又は

インサツチュウ

A 4
C 1 タテ

ご使用になっているソフトウェアによっては、プリンターが印刷不可状態になると、データをプリンターに送ることを中断して待機するものがあります。その場合には、プリンターの印刷を再開したあと、ソフトウェアからのデータの送信を再開してください。

残ったデータを強制的に印刷するには

データ有ランプが点灯し、「データマチ」が表示されているときには、プリンター内にまだ印刷されていないデータが残っています。

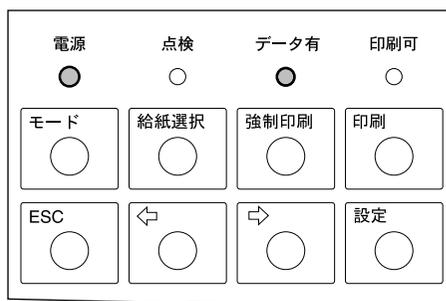
強制印刷スイッチを使って、このようなデータを強制的に印刷することができます。



データ有ランプが点灯していない(データが残っていない)状態や、点滅している(印刷命令が途中で途切れている)状態で強制印刷スイッチを使うと、「インサツサレル データハ アリマセン」と表示されるだけです。

操作の手順

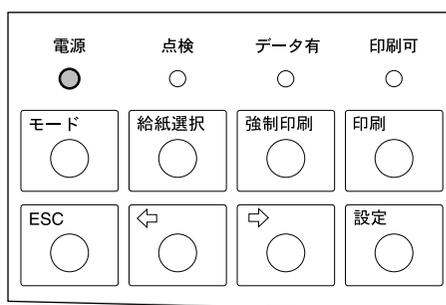
- 1 データ有ランプが点灯していることを確認します。



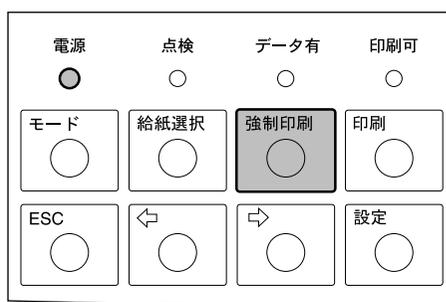
データマチ A 4
C 1 タテ

- 2 印刷可ランプが消えていることを確認します。

印刷可ランプが点灯している場合には、印刷スイッチを押して消灯し、印刷不可状態にします。



- 3 強制印刷スイッチを押します。プリンター内に残っているデータが印刷されます。データがすべて印刷されると、データ有ランプが消えます。



リセット、印刷の取り消しをするには

印刷を取り消します（これは、電源をOFFにして再度ONにしたのと同じことです）。

リセットを行うと、受け取り済みのデータは強制的に消去されますので注意が必要です。

リセットを行うには、リセット・スイッチ（ESCスイッチ+設定スイッチ）を使います。

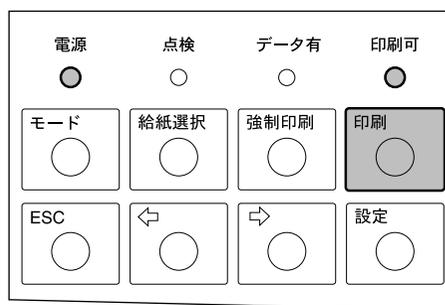
大量印刷を途中でやめたい場合や、間違ったデータをプリンターに送った場合には、リセットを行うと、データを取り消すことができますので便利です。ただし、システム・ユニットに対して印刷取消命令を出すわけではありませんので、システム・ユニットからのデータ送信も取り消す必要があります。

 応用操作編「印刷取消要求」（P.181）を参照してください。

また、リセットを行うと、モード設定や操作パネルにて一時設定で保存した値は、初期値に戻ります。

操作の手順

- 1 印刷スイッチを押します。
印刷不可状態になり、表示が右のようになります。



V 1 . 0 0

C 1 タテ

- 2** ESCスイッチを押しながら設定スイッチを3秒以上押した後、スイッチをはなします。リセットが行われます。印刷が取り消され、受け取り済みのデータがある場合には、すべて消去されます。表示は右のようになります。

